

(トップページ: <http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://menarank.maeda1.jp/>)

マイライブラリー:0436

(注)本稿は 2018 年 3 月 21 日から 29 日まで 6 回に分けて「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2018.4.2

前田 高行

油価上昇で貿易バランス再び悪化の兆し—MENA(中東・北アフリカ)の対日貿易(2017年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その10)

目次	頁
1. 総論:2017年の日本の貿易額	2
2. MENAと日本の2017年の輸出入	2
3. 2013年~2017年の日本と MENA 諸国の貿易	5

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第10回のランキングは、財務省ホームページの貿易統計により2017年の各国と日本の輸出入を比較しました。

* 財務省ホームページ: <http://www.customs.go.jp/toukei/info/tsdl.htm>

1. 総論:2017年の日本の貿易額

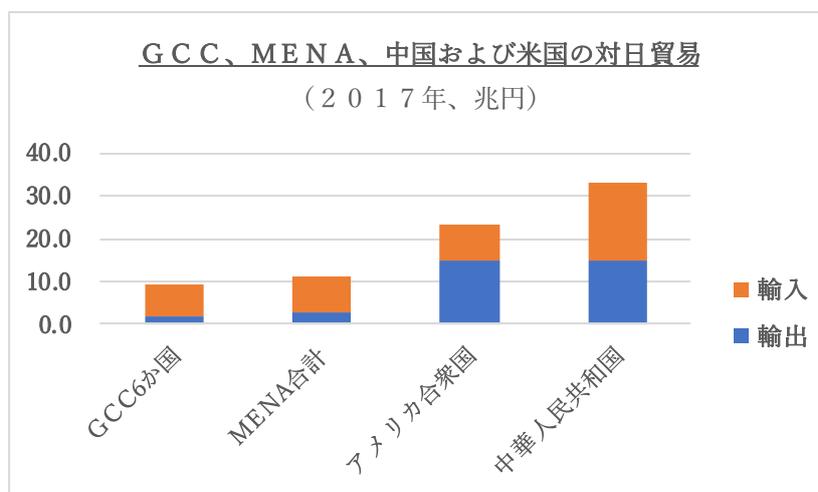
(日本全体の貿易収支は2年連続の黒字)

(1)全世界、MENA、GCC との輸出入および貿易バランス(末尾表 10-T01 参照)

2017年の日本の輸出額は78兆円、輸入は75兆円で輸出入合計(以下貿易)額は154兆円に達した。輸出入のバランスは3兆円の貿易黒字であり、2016年に続き2年連続で貿易収支は黒字になった。

MENAと日本の貿易額は輸出2.9兆円、輸入8.4兆円で差し引き5.6兆円の大幅赤字である。日本の輸出全体に占めるMENA向け輸出は3.6%であるのに対し、輸入は全体の11.2%を占めている。日本とMENAの貿易は日本の大幅な輸入超過であり、日本全体では貿易黒字であるのと対照的である。これは言うまでもなく日本がMENA地域から大量の石油及びガスを輸入していることにある。特にMENAの主要貿易相手国であるGCCは輸出1.9兆円に対して輸入は7.6兆円、貿易赤字が5.7兆円となっており、MENA20カ国の貿易赤字はそのままGCC6カ国の貿易赤字ということになる。

(2)GCC、MENA、中国および米国との輸出入



MENA及びGCCの貿易額を中国及び米国と比較すると、中国の貿易額は33兆円、米国は23兆円である。MENAの貿易額11.3兆円は米国の半分、中国の3分の1である。しかしその内訳をみるとMENAは輸入と輸出の比率がほぼ2対1であり貿易バランスは5.6兆円の赤字である。中国も貿易

赤字はGCCより少し少ない3.6兆円であるが、輸入と輸出の比率は10対8であり、輸出入のバランスはMENAのほうがはるかに悪い。米国の場合は輸出15.1兆円、輸入8.1兆円であり、MENAあるいは中国とは逆に7兆円の貿易黒字である。

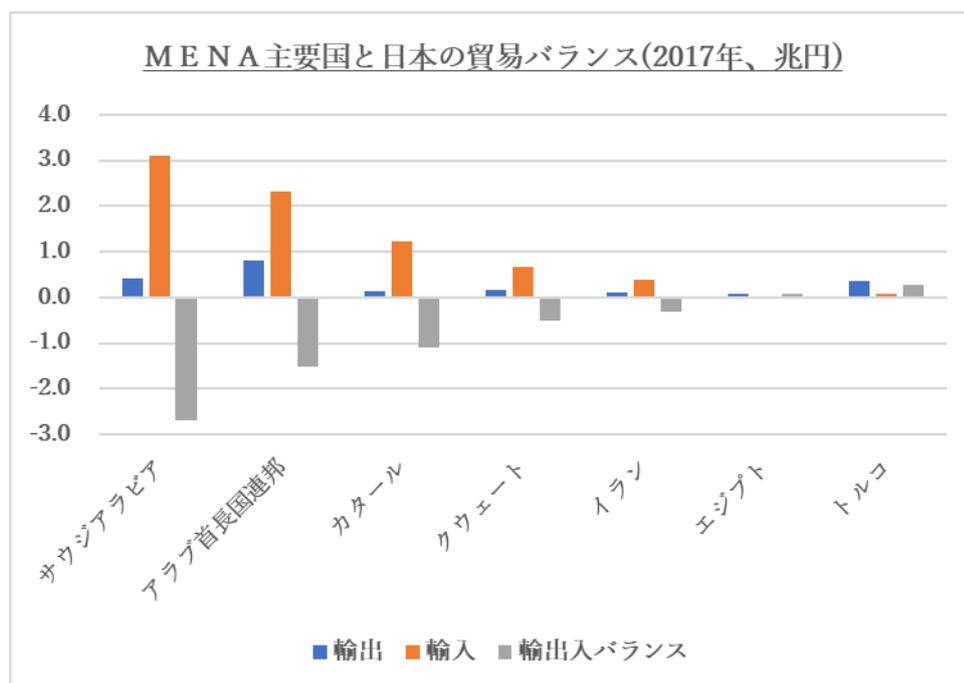
2. MENAと日本の2017年の輸出入

(対前年比金額ベースで3割増!)

(1)日本の輸入

2017年のMENA諸国からの輸入総額は8.4兆円であり日本の輸入総額の11%であった。MENA地域からの輸入はほとんどが石油或いは天然ガス(LNG)であり、サウジアラビア、UAE、カタール、クウェイト、オマーンのGCC5カ国及びイランが輸入相手国の上位を独占しており、これら6カ

国だけで MENA 全体の輸入額の95%に達している。



国別ではサウジアラビアからの輸入額が3.1兆円でトップであり、第2位は UAE(2.3兆円)である。第3位はカタールの1.2兆円で、これら3か国が輸入額1兆円以上の国である。第4位はクウェイト(6,600億円)、第5位イラン(4,000億円)であるが、上位4か国の対前年増減率はサウジアラビア47%増、UAE24%増、カタール4%増、クウェイト44%増と石油の輸入相手国の増加率が高い。LNG 輸入相手国のカタールは世界からの調達源が多様化し、同国からの輸入量が減少したためとみられる(価格は石油に連動しており単価は上昇したため輸入金額としては増加している)。5及び6位のイランとオマーンからの輸入額はいずれも前年比10%強の増加であった。

非産油国のイスラエル、トルコ及びエジプトからの輸入額はそれぞれ1,266億円、708億円、148億円であり、MENA 全体の輸入に占める各国の割合は1.5%~0.2%とかなり低い。

ちなみに中国からの輸入は18兆円に達し MENA 全体の2.2倍に達する。また米国からの輸入は8.1兆円であり MENA 全体よりは少なく、GCC6カ国の合計額よりやや多い程度である。対前年比では中国は8%増、米国も10%増となっている。

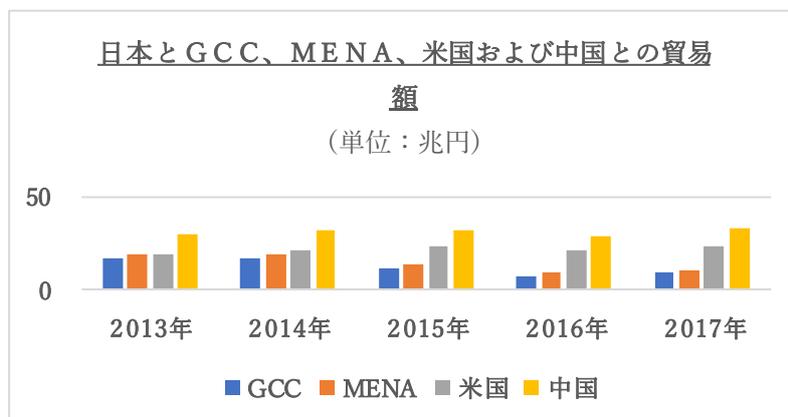
(小国 UAE が最大の輸出相手国。理由はドバイから周辺諸国への再輸出！)

(2)日本からの輸出

2017年の日本の輸出総額は78兆円であったが、そのうち MENA 諸国への輸出は2.9兆円であり全体に占める割合は3.6%である。輸入に占める割合が11%であることに比べかなり低い。日本と MENA の貿易は日本の大幅な輸入超過という片貿易である。

国別にみると MENA で日本の輸出が最も多いのは UAE の8,096億円であり、二位のサウジアラビア(4,189億円)のほぼ倍近い。UAE の人口は外国人を含め930万人であり、サウジアラビア(3,

220万人)の3分の1以下であるにもかかわらずⁱ、輸出額では両国が逆転している。UAE はドバイの自由貿易港を通じた GCC、東アフリカ、中央アジア等の国々への再輸出が多いためである。



UAE、サウジアラビアに次ぐ日本からの輸出第3位はトルコであるが、その輸出額は3,547億円である。4位以下はオマーン(2,612億円)、イスラエル(2,161億円)、クウェイト(1,600億円)、カタール(1,335億円)と続き8位のイラン以下は輸出額1,000億円未

満である。ちなみに米国及び中国向け輸出は共に15兆円で全世界向け輸出に占める割合は19%、MENA 諸国向け総輸出額の5倍以上である。

前年の輸出額と比較すると日本全体では12%増であり、MENA 地域向けは対照的に7.7%減であった。輸出額2位のサウジアラビアは23%減であり MENA 平均を大きく上回る減少幅であった。輸出額が前年を上回っているのはトルコ(3,107億円→3,547億円、14%増)、イラン(632億円→985億円、56%増)等の国々であり、特にイランは輸出金額はさほど多くないが、5年前の164億円から毎年おおきく増加しており、経済制裁緩和の影響が表れている(後述3(4)主要国の5カ年輸出額推移の項参照)。

(石油・LNG の輸入で日本の輸入超過6兆円！)

(3)輸出入バランス(末尾表 10-T01 参照)

(図<http://menarank.maeda1.jp/10-G02.pdf> 参照)

MENA 全体の貿易バランスは5.6兆円の輸入超過である。これは言うまでもなく石油或いは天然ガスの輸入によるものであり、特にサウジアラビア(-2.7兆円)、UAE(-1.5兆円)およびカタール(-1兆円)、クウェイト(-5千億円)並びにイラン(-3千億円)の産油(ガス)5カ国に対する輸入超過額が大きい。5カ国の輸入超過合計額(6.1兆円)だけで MENA 全体の輸入超過額を超えている。昨年の MENA からの輸入超過額3.6兆円から大幅に増えているが、これは原油・天然ガスの価格が上がったためである。

一方日本の輸出超過となっている国はトルコ、エジプトなど9カ国1機関である。いずれも超過額は輸入に比べて少ないが、比較的金額が大きいのはトルコ(2,800億円)、イスラエル(900億円)、エジプト(790億円)である。

因みに中国は3.6兆円の輸入超過で MENA の約3分の2であるが、米国は逆に7兆円の大幅な輸出超過となっている。

輸出入バランスを2016年と比較すると、日本全体では2016年の4兆円の輸入超過から2017年には3兆円に減少している。一方、日本と MENA 諸国の貿易バランスは2016年の-3.6兆円が2017年には-5.6兆円と大幅に増加している。

3. 2013年～2017年の日本と MENA 諸国の貿易

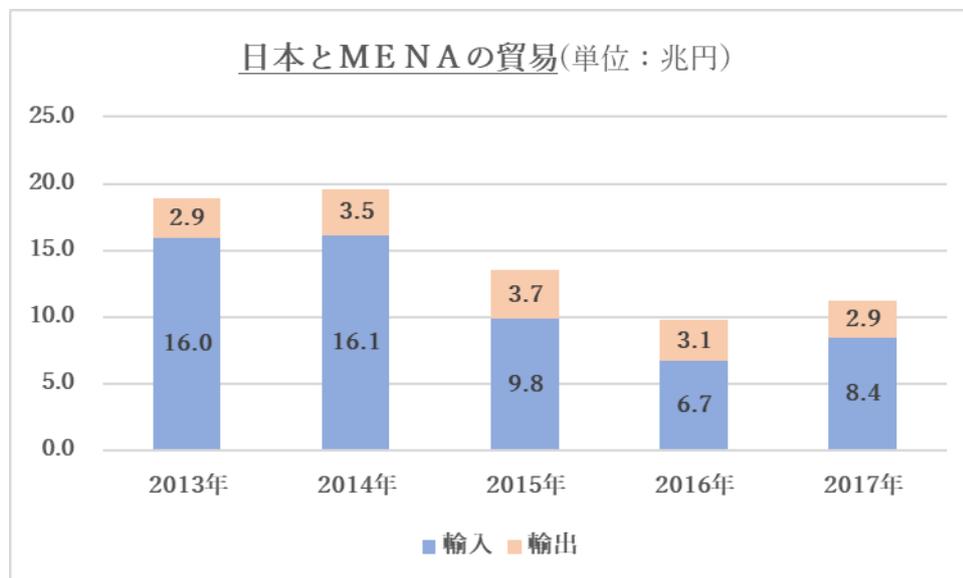
(5年前の6割の水準にとどまっているMENA の貿易額！)

(1)日本と MENA 諸国の貿易額及び対中国、対米貿易との比較(末尾表 10-T04 参照)

2013年から2017年までの5年間の日本と MENA19カ国1機関(パレスチナ自治政府)との貿易総額(輸出と輸入の合計額)は2013年に19兆円、2014年は20兆円を記録したが、2015年には一転して13兆円に減少、さらに2016年には10兆円を割り9.7兆円と、わずか2年間で半減した。2017年は輸出は減少、輸入が増加して貿易額は11兆円になったが、それでも5年前の2013年の6割にとどまっている。日本の貿易総額に占める割合は2013年及び2014年は12%強であったが、2015年は8.8%、2016年7.2%、2017年7.3%と3年連続で一桁台に落ち込んでいる。米国及び中国と比較すると、MENA の貿易額は2014年まではほぼ米国に肩を並べていたが、2015年は MENA が減少した反面米国は伸び、中国も微増であった。その後も同じような傾向が続き、2017年の全世界との貿易に占める MENA の割合は米国の2分の1、中国の3分の1にとどまっている。

(日本の対 MENA 貿易は5年連続で赤字！)

(2)日本/MENA 間の輸出と輸入



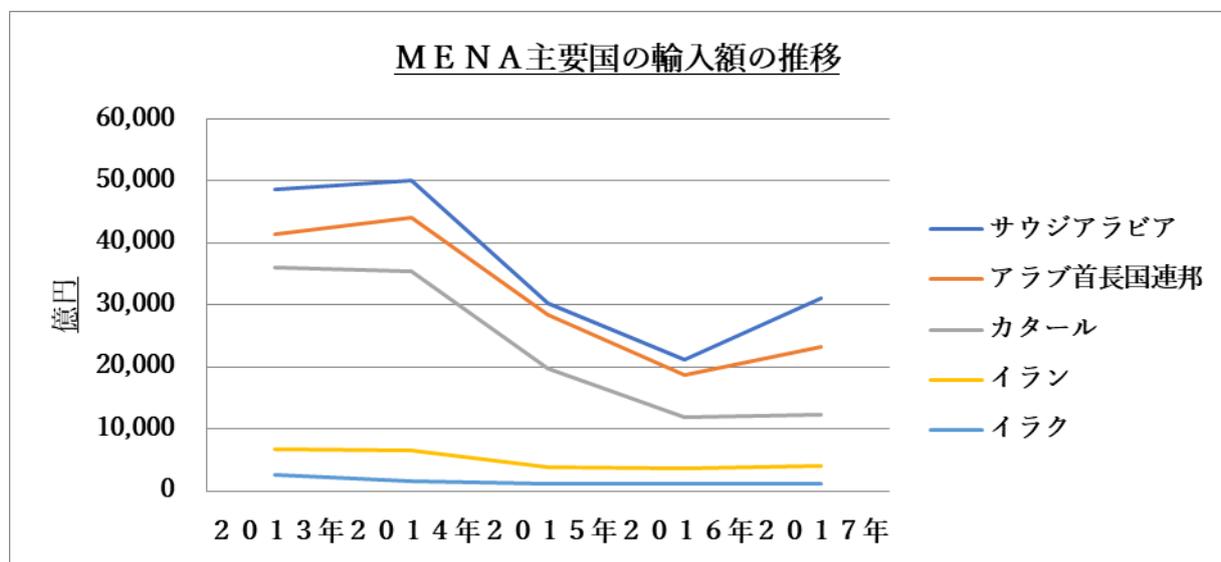
MENA の貿易額を輸入と輸出に分けて見ると、日本の MENA からの輸入額は2013年及び2014年は16兆円であったが、2015年には一転して9.8兆円、2016年6.7兆円そして2017年は8.4兆円と一桁台にとどまっている。一方日本からの輸出額は2.9兆円(2013年)→3.5兆円(2014年)→3.7兆円(2015年)と4年間を通じて増加した後、2016年、2017年は3兆円前後にとどまっている。

2011年の福島原発事故以後 LNG の輸入が急増し、油価の高騰と相まってサウジアラビア、カタールなどからの輸入額が急増した。しかし2014年年央以降は油価が急落、さらに円安の影響もあって2015年に円建て輸入額は急減した。これに対して MENA 産油国では2015年まで石油・ガスブームが続き自動車・プラントなど日本からの輸出が増加した。しかしその後の油価の下落は産油国自身の経済も委縮させ、また円高の影響もあり、日本からの輸出は停滞気味である。

これらの要因により日本の MENA 諸国に対する貿易収支は2013年及び2014年の2年間は年間13兆円前後の赤字であったが、2015年は赤字幅が6兆円に縮小、更に2016年には貿易赤字は3.6兆円に減少した。2017年は再び赤字幅は5.6兆円に拡大しており、5年間を通じて日本の対 MENA 貿易が大幅な赤字であることに変わりはない。

(2年間の急減後、再び上向くサウジ、UAE、カタールからの輸入！)

(3)主な国の輸入額の推移



サウジアラビア、UAE、カタール、イランおよびイラクは石油・天然ガスの主要な輸入国であるが、これら5カ国の過去5年間の国別輸入額の推移を見ると、5年間を通じてサウジアラビアの輸入額が最も多く、その額は2013年、2014年に5兆円前後で推移した後、2015年は前年比4割減の3兆円に急減、2016年も前年比3割減の2.1兆円と2年連続して減少した。2017年は原油価格の上昇により輸入額は再び3兆円台に上昇している。

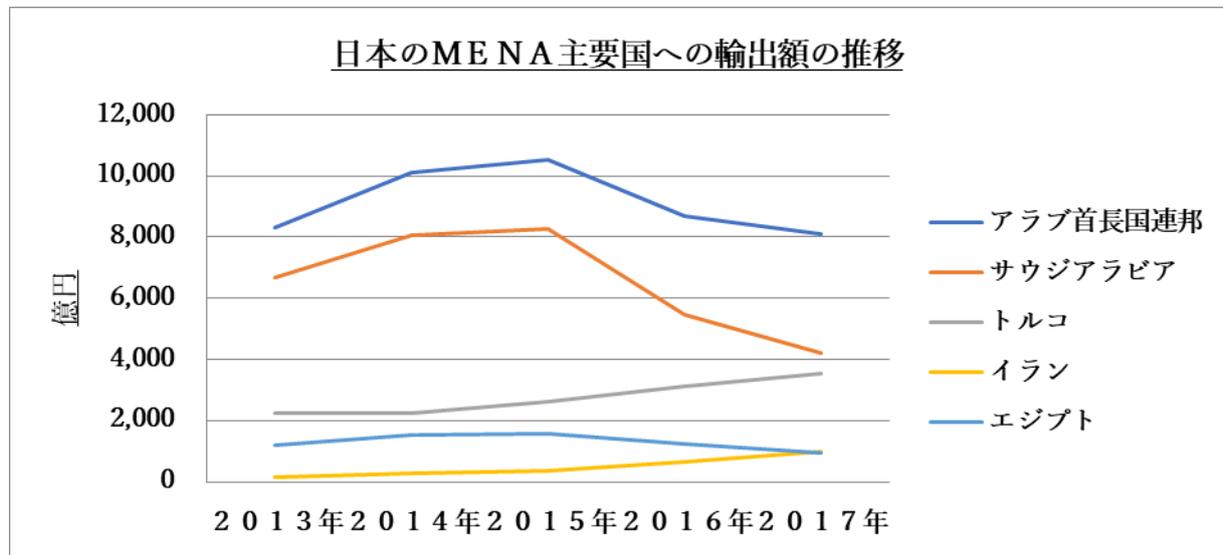
UAE はサウジアラビアとほぼ同様の傾向を示し2014年には4.4兆円のピークに達した後、2015年、2016年は共に前年比で34%前後の大幅な落ち込みとなり、2016年にはピーク時の2014年の4割にとどまっている。但し2017年は2.3兆円にアップしている。天然ガスの主要な輸入国であるカタールの場合、ピークとなった2013年(3.6兆円)に比べ2015年、2016年は2年連続で40%強減少、2017年の輸入額は1.2兆円と前年と横ばいの状況ある。同国からの輸入減は LNG 価格の下落に加え、同国以外の輸入ソースの多様化等の影響と言えよう。

これら3カ国に対してイラクからの輸入額は3,000億円以下で低迷し、特に2014年以降は4年

連続1千億円台にとどまっている。イランについては2013年、2014年の2年間は6,000億円台であったが、2015年以降は3,000億円前後に急減している。経済制裁による輸入抑制と原油価格下落の影響が大きく表れている。

(好調な輸出に陰りがみえるサウジアラビア、UAE、上向きに転じたイラン向け輸出！)

(4)主な国への輸出額の推移



MENAの日本からの輸出額では過去5年間を通じてUAEがトップである。これはドバイを通じた第三国への再輸出が多いためである。UAE向けの2013年の輸出は8,300億円であったが、その後2年間は1兆ドルを突破、2015年のUAE向け輸出額は1兆500億円に達した。しかし2016年には8,700億円に急減、2017年も減少傾向が止まらず過去5年間で最低の8,100億円にとどまっている。

オイルブームとその後の油価の下落は同じ湾岸産油国のサウジアラビアにも表れており、同国向け輸出は2013年の6,700億円から2015年には1.2倍の8,300億円に増加している。そして2016年は前年比で34%減少し、更に2017年の同国向け輸出額は4,200億円とピーク時の2015年の2分の1である。

同じ産油国であるがイラン向け輸出は対イラン経済制裁により2013年の輸出額は164億円にとどまった。その後は回復の兆しが見え、2017年には985億円とエジプトを追い抜き過去5年間で最も多くなっている。

地域の経済大国であるトルコ向け輸出は2013年以降毎年増加しており、2017年は3,547億円と5年前の1.6倍に達している。またもう一つの地域大国エジプトは2013年から2016年までは1千億円を上回る水準であったが、2017年は940億円に減少している。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

MENA 諸国の対日貿易(2017年)

単位: 億円

国名	輸出	輸入	輸出入バランス	輸出+輸入
アルジェリア	163	339	▲ 176	502
バーレーン	762	425	337	1,186
エジプト	939	148	791	1,087
イラン	985	4,016	▲ 3,032	5,001
イラク	320	1,133	▲ 813	1,452
イスラエル	2,161	1,266	895	3,427
ヨルダン	613	54	559	667
クウェート	1,600	6,635	▲ 5,035	8,235
レバノン	717	25	692	741
リビア	16	13	3	29
モロッコ	274	336	▲ 62	610
オマーン	2,612	2,105	507	4,717
パレスチナ自治政府	2	1	2	3
カタール	1,335	12,333	▲ 10,998	13,667
サウジアラビア	4,189	31,148	▲ 26,959	35,337
シリア	19	1	18	19
チュニジア	95	104	▲ 10	199
トルコ	3,547	708	2,838	4,255
アラブ首長国連邦	8,096	23,262	▲ 15,166	31,358
イエメン	90	3	87	93
MENA 合計	28,533	84,053	▲ 55,520	112,586
(GCC 小計)	18,593	75,907	▲ 57,314	94,501
中華人民共和国	148,917	184,461	▲ 35,543	333,378
アメリカ合衆国	151,111	80,759	70,352	231,870
全世界	782,907	753,050	29,857	1,535,957

日本の MENA 諸国からの輸入額

単位: 億円

	2016年	2017年	増減	構成比	対前年増減
サウジアラビア	21,249	31,148	9,899	37.1%	46.6%
アラブ首長国連邦	18,802	23,262	4,459	27.7%	23.7%
カタール	11,854	12,333	479	14.7%	4.0%
クウェート	4,605	6,635	2,031	7.9%	44.1%
イラン	3,620	4,016	396	4.8%	10.9%
オマーン	1,912	2,105	193	2.5%	10.1%
イスラエル	1,416	1,266	-150	1.5%	-10.6%
イラク	1,180	1,133	-48	1.3%	-4.0%
トルコ	615	708	94	0.8%	15.2%
バーレーン	298	425	127	0.5%	42.6%
アルジェリア	367	339	-28	0.4%	-7.8%
モロッコ	294	336	42	0.4%	14.3%
エジプト	153	148	-5	0.2%	-3.5%
チュニジア	105	104	-1	0.1%	-1.2%
ヨルダン	40	54	14	0.1%	34.4%
レバノン	29	25	-5	0.0%	-15.6%
リビア	14	13	-1	0.0%	-7.7%
イエメン	5	3	-1	0.0%	-27.4%
シリア	1	1	0	0.0%	-37.3%
パレスチナ自治政府	1	1	0	0.0%	-17.2%
MENA 合計	66,559	84,053	17,494	100.0%	26.3%
(GCC 小計)	58,719	75,907	17,189	90.3%	29.3%
中華人民共和国	170,190	184,461	14,271		8.4%
アメリカ合衆国	73,221	80,759	7,538		10.3%
全世界	660,420	753,050	92,630		14.0%

日本から MENA 諸国への輸出額

単位: 億円

	2016年	2017年	増減	%
アラブ首長国連邦	8,684	8,096	-587	-6.8%
サウジアラビア	5,463	4,189	-1,274	-23.3%
トルコ	3,107	3,547	440	14.1%
オマーン	2,772	2,612	-160	-5.8%
イスラエル	2,142	2,161	19	0.9%
クウェート	1,843	1,600	-243	-13.2%
カタール	1,672	1,335	-337	-20.2%
イラン	632	985	353	55.9%
エジプト	1,242	939	-303	-24.4%
バーレーン	815	762	-53	-6.5%
レバノン	609	717	108	17.7%
ヨルダン	687	613	-74	-10.8%
イラク	376	320	-56	-14.9%
モロッコ	366	274	-92	-25.0%
アルジェリア	242	163	-79	-32.6%
チュニジア	95	95	0	-0.5%
イエメン	126	90	-36	-28.5%
シリア	25	19	-6	-24.4%
リビア	23	16	-7	-30.0%
パレスチナ自治政府	3	2	0	-16.3%
MENA 合計	30,920	28,533	-2,388	-7.7%
(GCC 小計)	21,247	18,593	-2,654	-12.5%
中華人民共和国	123,614	148,917	25,303	20.5%
アメリカ合衆国	141,429	151,111	9,682	6.8%
全世界	700,358	782,907	82,549	11.8%

MENA の対日輸出入バランス

(単位:億円)

国名	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
アルジェリア	-299	-1,286	-822	-125	-176
バーレーン	357	317	682	517	337
エジプト	494	1,198	1,373	1,089	791
イラン	-6,596	-6,268	-3,586	-2,989	-3,032
イラク	-1,817	-1,019	-597	-805	-813
イスラエル	-414	-658	-411	726	895
ヨルダン	220	462	663	647	559
クウェート	-11,283	-11,034	-5,502	-2,762	-5,035
レバノン	232	353	550	580	692
リビア	-93	153	68	9	3
モロッコ	-72	-8	-3	71	-62
オマーン	-2,441	-382	2,073	860	507
パレスチナ自治政府	1	1	1	2	2
カタール	-34,758	-33,732	-17,866	-10,182	-10,998
サウジアラビア	-41,947	-42,103	-22,093	-15,786	-26,959
シリア	5	9	10	24	18
チュニジア	-42	-60	-51	-10	-10
トルコ	1,675	1,548	1,858	2,492	2,838
アラブ首長国連邦	-33,179	-33,902	-17,941	-10,119	-15,166
イエメン	-267	-428	-26	122	87
MENA 合計	-130,225	-126,839	-61,620	-35,639	-55,520
(GCC 小計)	-123,252	-120,837	-60,647	-37,472	-57,314
中華人民共和国	-50,242	-57,950	-62,055	-46,576	-35,543
アメリカ合衆国	61,193	61,066	71,648	68,207	70,352
全世界	-114,803	-128,161	-27,916	39,938	29,857

ⁱ MENA ランクシリーズ 2 「MENA 諸国の人口・出生率・平均寿命(世界人口白書 2016 年版)」参照。 <http://menarank.maeda1.jp/2-T01.pdf>